

船舶事故等調査報告書

平成21年6月25日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009門第53号	
事故等名	貨物船第一大成丸乗揚	
発生年月日時刻	平成21年2月24日15時40分ごろ	
発生場所	福岡県豊前市宇島港西3号防波堤灯台から真方位340° 0.5海里付近 (概位 北緯38° 38.5′ 東経131° 07.3′)	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年4月6日門司・地方事故調査官が海難報告書入手、4月13日船舶所有者から事故概況を口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	貨物船 第一大成丸 376トン	
船舶番号	132740	
船舶所有者等	株式会社大和商会	
船種・船名・総トン数		
船舶番号		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	舵機室のティラー取付ボルトを折損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、砕石1,200トンを積載し、宇島港に入港するため航行中、宇島港西3号防波堤灯台から真方位340° 0.5M 付近で、平成21年2月24日15時40分ごろ、浅所に乗り揚げた。 当時、天気は曇りで、風、波はなく、潮候は上げ潮の初期、潮高は約0.8mであった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、水深及び潮高の調査を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が入港中、水路調査を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	